



片桐 はいり（かたぎり はいり）

1963年1月18日生まれ。東京都出身。

大学在学中に銀座文化劇場（現シネスイッチ銀座）でもぎりのアルバイトと同時に俳優活動を開始。1982年「電気果实物語」で初舞台。1985年「ふぞろいの林檎たちII」でテレビドラマに、1986年「コミック雑誌なんかいない!」（滝田洋二郎監督）で映画デビュー。

著書に「わたしのマトカ」「グアテマラの弟」、映画への愛情に満ち溢れたエッセイ「もぎりよ今夜も有難う」は、第82回キネマ旬報ベスト・テン 読者賞を受賞。

現在も俳優業の傍ら「映画への恩返し」として地元の映画館キネカ大森で時々もぎりをしたり、キネカ大森先付ショートムービー「もぎりさん」シリーズを制作している。

タニノクロウ作品には日台国際共同制作『誠実浴場』（24）に出演。